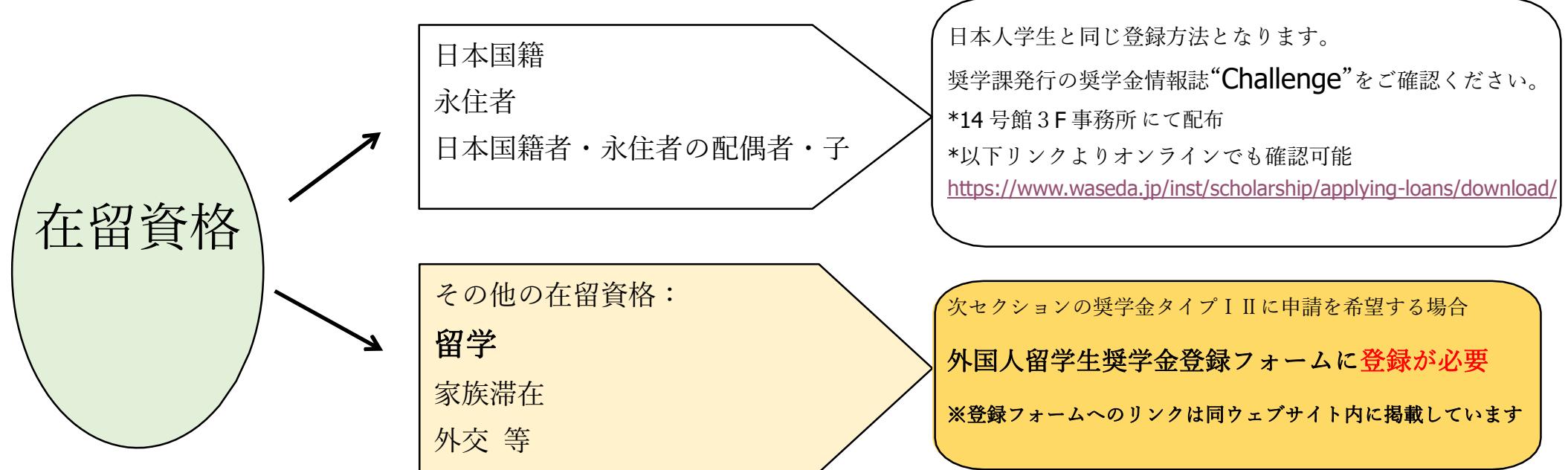


## 社会科学総合学術院\_私費外国人留学生奨学生情報

社会科学総合学術院

### I. 奨学生登録について

あなたの「在留資格」によって、申請方法が異なります



### II. 私費留学生向け奨学生の種類

#### I. 学内奨学生: 早稲田大学独自の奨学生制度(例:授業料减免奨学生、小野梓記念留学生奨学生)

★例外: 大隈記念奨学生は奨学生登録を必要としません。

#### II. 大学推薦民間財団奨学生 (学術院内選考有)

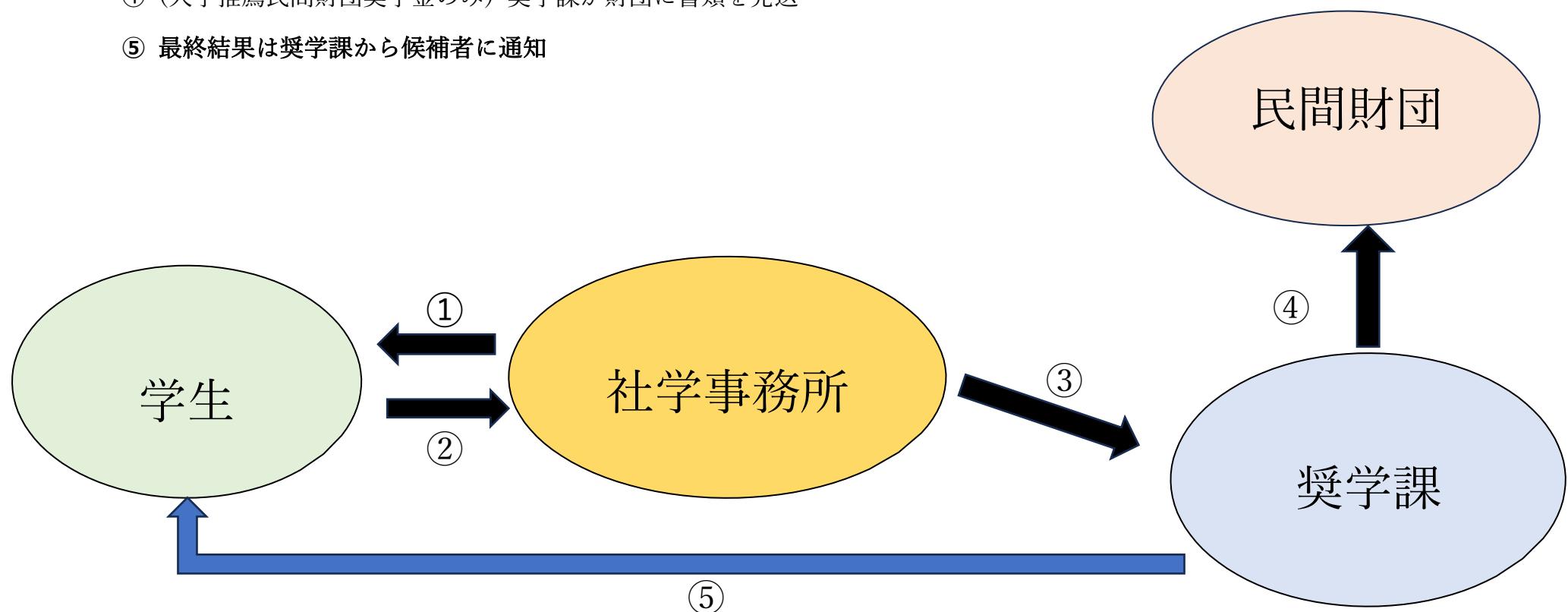
★奨学生の種類IまたはIIについては、外国人留学生奨学生登録フォームを提出した者の中から選考が行われます。

#### III. 学外奨学生 / 公募奨学生

### III. 奨学金申請プロセス

#### I および II(学内奨学金・大学推薦民間財団奨学金)

- ① 外国人奨学金登録フォームを提出した応募者の中からそれぞれの奨学金候補者を選出  
詳細な申請方法は、選出された候補者にのみ事務所から連絡(Wasedaメール)
- ② 選出された候補者は事務所に申請書類一式を提出
- ③ 事務所で申請書類を確認後、不備がなければ奨学課に発送
- ④ (大学推薦民間財団奨学金のみ) 奨学課が財団に書類を発送
- ⑤ 最終結果は奨学課から候補者に通知



### III I. 学外奨学金 / 公募奨学金

⇒直接財団に申込 \*事前の奨学金登録不要。

現在募集中の公募奨学金は奨学課のウェブサイトから確認できます:

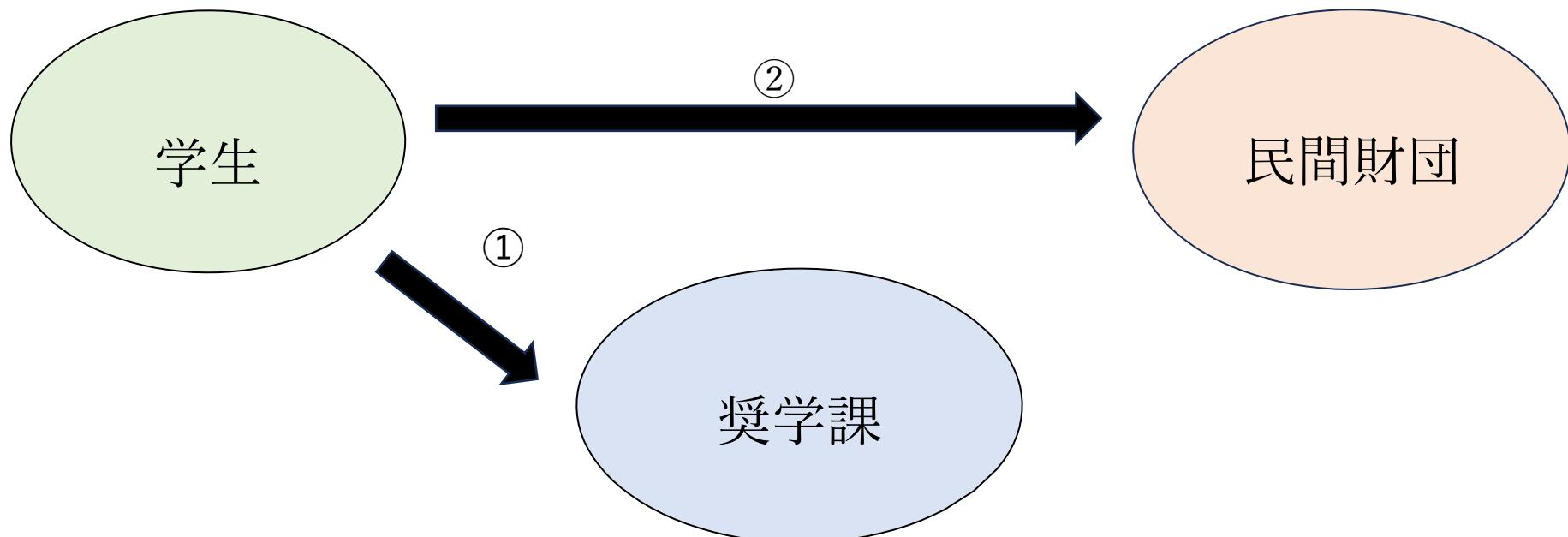
URL: [https://www.waseda.jp/inst/scholarship/aid/other-sources/#anc\\_11](https://www.waseda.jp/inst/scholarship/aid/other-sources/#anc_11)

多くの公募奨学金は日本語で書類を作成し面接を受ける場合があるため、高い日本語能力が求められます。

- ① 奨学課ウェブサイトのリストを参照し、応募資格を確認
- ② 申請書類を直接財団に提出.

※ただし、申請書類を財団ではなく奨学課に提出する場合もあります。

募集要項にて書類をどこに提出するべきかを必ず確認してください。



## IV. お問い合わせ先

\* お問い合わせいただく前に以下の「よくある質問」を必ずご確認ください。

奨学金タイプ <u>I</u> および <u>II</u>	奨学金タイプ <u>III</u>
社会科学総合学術院事務所  Email: <a href="mailto:scholarship-sss@list.waseda.jp">scholarship-sss@list.waseda.jp</a>	奨学課  Email: <a href="mailto:syogakukin@list.waseda.jp">syogakukin@list.waseda.jp</a>

### 〈よくある質問〉

・Q1. 外国人留学生奨学金登録フォームを提出しました。結果はいつわかりますか？

・A1. III. 奨学金申請プロセスに記載のとおり、選考を通過した学生にのみ各奨学金の詳細な申請方法を事務所より連絡します。

・Q2. なぜ私が奨学金の候補に選出されなかったか教えていただることは可能ですか？

・A2. 個々の奨学金選考過程については一切お伝えすることが出来ませんが、通常は、経済的困窮度、学業成績を重視しています。

・Q3. 今すぐに申し込める奨学金はありますか？

・A3. 奨学課のウェブサイトをご参照ください。 <https://www.waseda.jp/inst/scholarship/aid/other-sources/>

民間財団が提供する奨学金のほとんどが応募書類の記入が日本語であり、日本語で面接を受けることも多いため、高い日本語能力が求められます。

★次ページに続く

・Q4. 緊急時にもらえる奨学金はありますか?

・A4. 早稲田大学にはいくつかの緊急支援制度があります。各制度にはそれぞれ異なる応募基準があります。

詳細は以下のウェブサイトで確認してください。

<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/en/emergency/> ご不明な点は奨学課にお問い合わせください。

・Q5. 申請書類に推薦書(指導教員作成)が含まれる場合、誰に依頼すればよいですか?

・A5.申請書類に教員の推薦状が必要な場合、4月入学の学生はラーニングコミュニティ担当教員、2年生秋学期以降ゼミに所属済みの場合は指導教員にいずれもご自身で依頼してください。9月入学の学生で推薦状を書いてくれる教員に心当たりがない場合、提出締切二週間前までに事務所にご相談ください。大学院生の場合、推薦状は指導教員が担当します。